

3つの東京オリンピックを大研究

全3巻

2018年各取次秋の展示会
セット商品ランキング

第1位

人に話したくなる
オモシロ逸話満載!



小学校高学年～一般

NDC 780

社会科・歴史・体育

- 揃本体10,800円+税
各本体3,600円+税
- 全3巻
- A4変型判/各56頁

ご存じでしたか?

日本がオリンピックに初参加した1912年当時、
参加費・旅費等は自己負担だった!

参加費は現在のお金換算で、
約400万円!

2018年
大河ドラマの主人公
金栗四三

も詳しく紹介!



◀ 金栗四三がマラソンで履いたのは
なんと、地下足袋!

◀ 経済的事情で、ストックホルム大会への
出場辞退を考えた金栗四三

嘉納治五郎は募金を集め、
金栗のオリンピック出場を支援した

日本柔道の創始者にして
日本オリンピックの父、
嘉納治五郎

人物ピックアップ

金栗四三
(1891~1983年)

日本マラソンの父

金栗四三は現在の熊本県和水町に生まれました。10歳で玉名北高等小学校に入学しましたが、往復12kmの道を毎日走って通学しました。
1910(明治43)年、東京高等師範学校(現在の筑波大学)に進学し、徒歩部(陸上競技部)に入り走力抜群の能力をあらわしました。

◆オリンピックに出場するも消えた金栗四三

1911年に開催されたマラソン国内予選会に出場し

学校・図書館様

※ご注文はお取引書店様へお願いします。

人物ピックアップ

嘉納治五郎
(1860~1938年)

日本柔道の創始者

嘉納治五郎は現在の兵庫県神戸市で酒造・船業をいとなむ豪商の家に生まれました。
1875(明治8)年、開成学校(現在の東京大学)に入学しました。成績は優秀でしたが、体格にめぐまれず力の強い人にかないません。これを克服しようと考え、柔力な者でも強力な者に勝てるという柔術を学ぼうとしました。
1877年、天神真流流柔術の道場へ入門してめきめき上達し、1881年、東京大学を卒業したのち、総武館という柔術を学んで柔術二流の技師を習得し、それらの長所をいかして独自の「くすしの理論」を確立し柔道を新しく始めました。



3つの東京オリンピックを大研究 (全3巻)

● ISBN978-4-265-10875-6 ● 揃定価: 揃本体10,800円+税

① 1940年 まぼろしの東京オリンピック

● ISBN978-4-265-08572-9
● 定価: 本体3,600円+税

② 1964年 はじめての東京オリンピック

● ISBN978-4-265-08573-6
● 定価: 本体3,600円+税

③ 2020年 東京オリンピック・パラリンピック

● ISBN978-4-265-08574-3
● 定価: 本体3,600円+税

注文扱い・随時出荷

岩崎書店

注文書

帖合・貴店名印

申込数

セット

冊

冊

冊

学校名・図書館名/お客様ご氏名

取扱書店印



岩崎書店

FAX 048-989-2322

【受注センター】埼玉県越谷市流通団地2-1-2
【本社営業部】東京都文京区水道1-9-2

TEL048-989-2321
TEL03-3812-9131